保証書付
（裏表紙）

大便器自動洗浄システム

オートフラッシュ C センサー一体形後付けタイプ（100V式） シャワートイレ分岐付き

OKC-500SCW

取扱説明書

このたびは当社商品をお買い求めいただき、
誠にありがとうございました。
ご使用前にこの説明書をよくお読みのうえ、
正しくお使いください。
お読みになった後も、すぐ取出せる場所に
大切に保管してください。

説明書に書かれている注意事項は、必ず守ってください。
不適切な使用により事故が生じた場合、
当社は責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
転居される場合、次に入居される方にこの説明書を
お渡しください。

もくじ

各部のなまえ

■ 各部のなまえ

安全上の注意（必ずお守りください。）

ご使用の前に、この「安全上の注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
ここに示した注意事項は、状況によって重大な結果に結び付く可能性があります。いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。

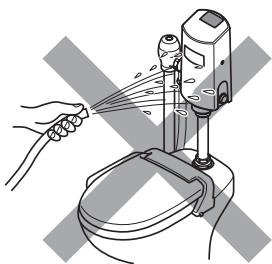
用語および記号の説明

⚠警告	「取扱いを誤った場合に、使用者が死亡または重傷を負う危険な状態が生じることが想定されます。」
⚠注意	「取扱いを誤った場合に、使用者が軽傷を負うかまたは物的損害のみが発生する危険な状態が生じることが想定されます。」
禁止	この表示は、してはいけない「禁止」の記号です。
指示実行	この表示は、必ず実行していただく「強制」の記号です。

⚠警告

浴室など湿気の多い場所には設置しないでください。
※感電・火災の原因になります。

水場使用禁止

本体部に水や洗剤をかけないでください。
※感電・火災の原因になります。

水かけ禁止

修理技術者以外の人は、分解したり修理・改造は行わないでください。
※感電・火災・けがの原因になります。

分解禁止

ぬれた手で、電源プラグを抜き差ししないでください。
※感電の原因になります。

ぬれ手禁止

上水道以外に接続しないでください。
※機械内部の腐食により感電・火災および皮膚の炎症の原因になります。

禁止

電源線を傷つけたり、破損させたり加工したり、無理に曲げたり、引っぱったり、ねじったり、束ねたり、重いものを載せたり、挟み込んだりしないでください。
※電源線が破損し、感電・火災の原因になります。

禁止

安全上の注意

⚠ 警告

●雷が発生しているときは、電源プラグに触れないでください。
※感電の原因になります。

接触禁止

●交流 100V 以外では使用しないでください。

●タコ足配線など定格をこえる使い方をしないでください。
※火災の原因になります。

禁止

ガタついているコンセントは使用しないでください。
※感電・火災の原因になります。

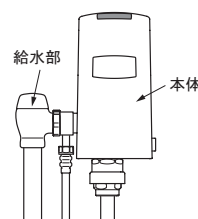
禁止

電源プラグをコンセントに差し込むときは、根元まで十分差し込んでください。。
※感電・火災の原因になります。

指示実行

●本体・電源プラグ・電源コードが故障（異音･異臭･発煙･高温･割れ）した場合、ただちにコンセントから電源プラグを抜き、修理を依頼してください。
※感電・火災の原因になります。

指示実行

●本体および給水部から漏水した場合、コンセントから電源プラグを抜き、止水栓を閉めてください。
※火災・感電・室内浸水の原因になります。

電源プラグにホコリがたまらないよう、コンセントから抜いて定期的に乾いた布でふき取ってください。
※ホコリが火災の原因になります。

指示実行

ピストン等の掃除の際は、必ず電源プラグを抜いてください。
※感電の原因になります。

指示実行

⚠ 注意

トイレ用洗剤、住宅用洗剤、漂白剤、ベンジン、シンナー、クレンザー、クレゾールは使用しないでください。
※感電・火災の原因になります。

本体の上には乗らないでください。
※破損してけがをすることがあります。

本体に強い力や衝撃を与えないでください。
※故障・水漏れの原因になります。

オートフラッシュC本体は重いため取扱いには十分注意してください。
※落とすと、オートフラッシュC本体や衛生陶器が破損して水漏れし、家財などを濡らす財産損害発生の恐れがあります。また、けがをする恐れがあります。

凍結の恐れがある場所では、使用しないでください。
※凍結破損により漏水の原因になります。

清掃時等、クリップに衝撃を与えたり、引っかけたりしないでください。
※破損や漏水し、室内浸水の原因となります。

本体にタバコや灰皿などの火気類を近づけないでください。
※火災の原因になります。

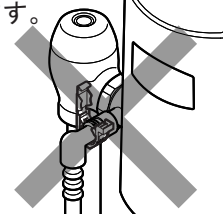
ピストンの掃除をする際は、止水栓または元栓を閉めてから行ってください。
※水が噴き出し、家財などを濡らす財産損害発生の恐れがあります。
※この作業の前に必ず電源プラグが抜いてあることを確認してください。

定期的に配管の周りを見て水漏れがないか確認してください。
※部品の劣化・摩耗などになる水漏れが発見できず、家財などを濡らす財産損害発生の恐れがあります。

長時間使用しない場合は、電源プラグをコンセントから抜いてください。
※漏水などの予想されない事故により火災・室内浸水の原因になります。

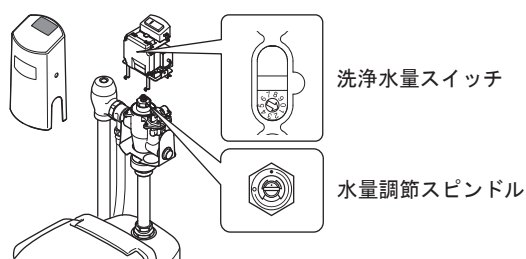
衛生陶器にヒビが入ったり、割れた場合、破損部は絶対に触らないでください。
※破損部でけがすることがあります。
早めに交換してください。

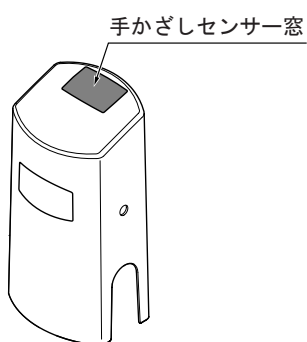
給水ホースを折り曲げたり、つぶしたりしないでください。
※漏水し室内浸水の原因になります。

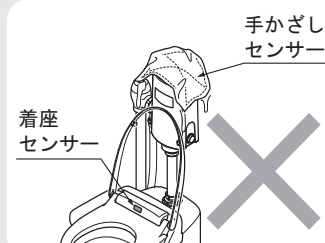
【クリップ式の場合】
クリップは給水ホースに確実にはまっていることを確認してください。
※はまっていないと給水ホースが外れ、漏水する恐れがあります。

お取扱い上の注意

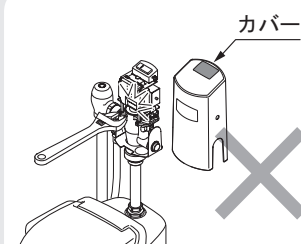
TOTO 製衛生陶器に取付ける場合は、TOTOがカタログ等で推奨している大洗浄水量を参照して、調節を行ってください。（14 ページ）

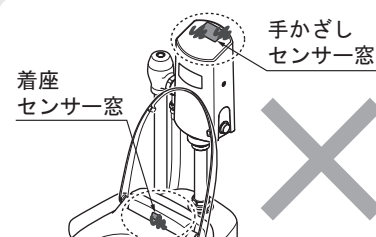
洗浄水量の設定を行うときは、必ず「洗浄水量スイッチ」と「水量調節スピンドル」の両方を設定してください。（14 ページ）

洗浄水量設定は目安です。確実に洗浄できるか必ず確認し、適正な洗浄水量に設定してください。

カバーの取扱いにご注意ください。

手かざしセンサー窓はガラス製です。

手かざしセンサーおよびシャワートイレの着座センサーの感知領域内に障害物がはいらないようにしてください。（8 ページ）

障害物を感知したままの状態では正しく作動しません。

カバーを外してメンテナンスを行うときは、モンキーレンチなどで配線を傷つけないようにしてください。

故障の原因になります。

手かざしセンサー窓およびシャワートイレの着座センサー窓を汚さないようにご注意ください。

センサーの感知不良の原因になります。

お使いになる前に確認してください

（万一正常に作動しない場合）

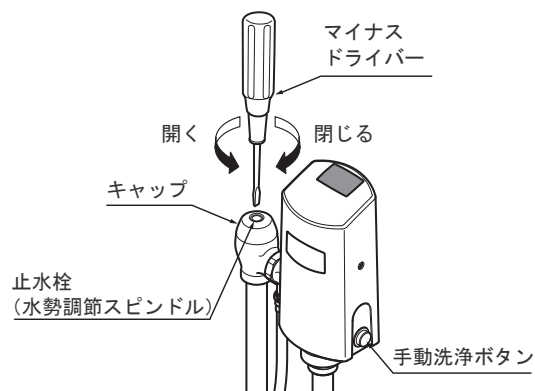
◆ 止水栓の確認

▶ 止水栓は開いていますか。

閉まっている場合は、マイナスドライバーで止水栓を開いてください。

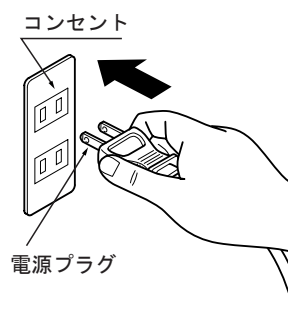
使用場所の水圧・配管条件により水勢が変化しますので、水勢調節スピンドルを回転させて適正な設定をしてください。

右に回転........ 水勢が弱くなる。
左に回転........ 水勢が強くなる。

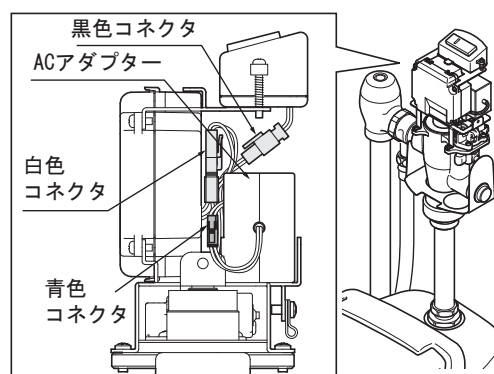
※ TOTO 製の節水形の止水栓の場合は、キャップを外してから行ってください。

◆ 電源の確認

▶ 電源は入っていますか。

コンセントに電源プラグを根元まで確実に差し込んでください。
※電源投入後、自動的に一度水が流れますが異常ではありません。（初期洗浄機能）

注意
交流 100V 以外では使用しないでください。

◆ コネクタの確認

▶ 各コネクタは接続されていますか。

コネクタがきちんと接続されているかご確認ください。

ご使用方法

ここでは、センサーによる洗浄・手動洗浄ボタンによる洗浄・その他の機能について説明しています。

◆ センサーによる洗浄

1 シャワートイレの着座センサーによる感知

シャワートイレに腰掛けると着座センサーが使用者を感知します。

シャワートイレに腰掛けるとセンサーが感知

2 フルオート便器洗浄

着座センサーが 6 秒以上感知し、使用者が立ち上がると、6 秒後に自動的に便器洗浄を行います。
大小洗浄機能を大小洗浄に設定している場合、着座センサーの感知時間により、洗浄水量は変化します。ただし、おしり洗浄を使用した場合は、洗浄水量が「大洗浄」になります。
※ フルオート便器洗浄開始時間はシャワートイレ側で変更することができます。(6 秒後、10 秒後、15 秒後、フルオート便器洗浄なし)(シャワートイレの取扱説明書を参照ください。)

大小洗浄機能	着座センサーの感知時間	洗浄水量
大小洗浄	6 秒未満の場合	ー*
	6 秒以上 50 秒未満の場合	小
	50 秒以上の場合	大
大洗浄のみ	6 秒未満の場合	ー*
	6 秒以上の場合	大

＊: 自動では、流れません。手かざしによる洗浄は可能です。
※ 大小の判定時間はシャワートイレ側で変更することができます。(50 秒、120 秒、150 秒) シャワートイレの取扱説明書を参照してください。

感知時間に応じてフルオート便器洗浄

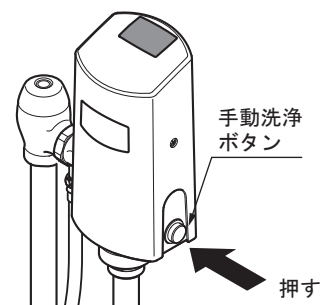
3 手かざしセンサーによる洗浄

手かざしセンサー窓から 50mm 以内に 1 ～ 2 秒手をかざすと、洗浄水が流れます。
※手かざしセンサーでの洗浄は、常に大洗浄になります。

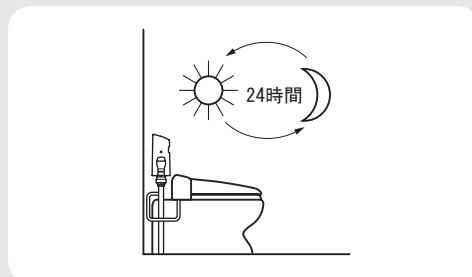
手をかざして洗浄

◆ 手動洗浄ボタンによる洗浄

手動洗浄ボタンを 3 秒以上押します。

使用中に停電や万一の故障のときには、手動洗浄ボタンを 3 秒以上押して洗浄を行ってください。

◆ その他の機能

■ 設備保護洗浄機能

24 時間以上、洗浄が行われない場合、自動的に大洗浄が行われる機能です。この機能は入切可能です。ただし設備保護洗浄を行なわないと、大便器が封水切れを起こす恐れがあります。（11 ページ）

■ 二重洗浄防止機能

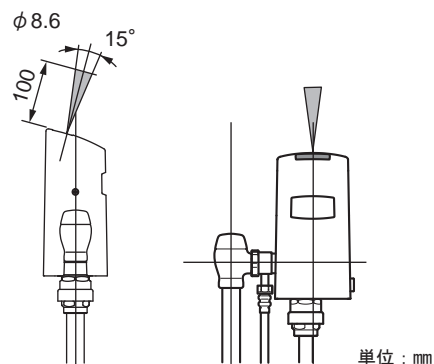
一度洗浄を行ったら、10 秒間経過しないと次の洗浄を行いません。

■ お掃除モード機能

図の位置に別売の掃除用磁石スイッチ（品番：A-3996）を 1 秒以上あてると、一度大洗浄を行います。その後は手かざしセンサー感知機能が停止します。
感知機能停止後、4 分経過するか再度掃除用磁石スイッチを 1 秒以上あてると、再度大洗浄を行い、手かざしセンサー感知機能が復帰します。（16 ページ）

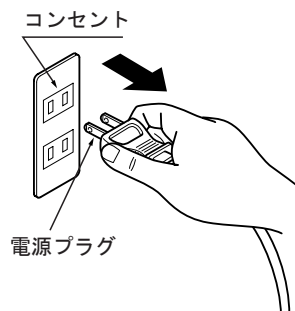
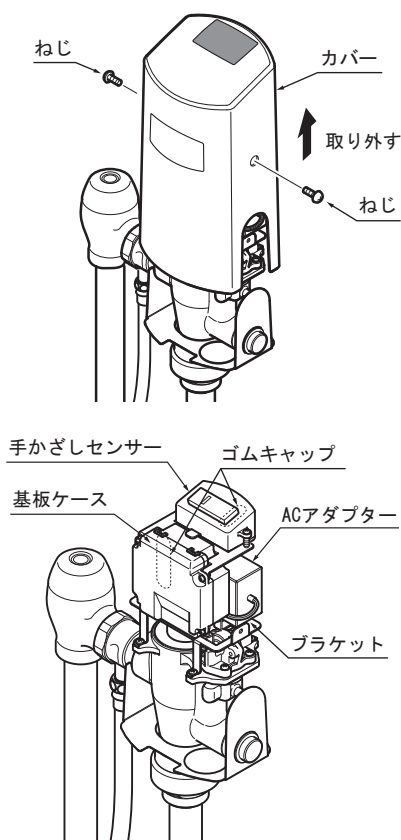
● 感知領域

本商品オートフラッシュＣは、手かざしセンサーおよびシャワートイレの着座センサーで感知するシステムです。手かざしセンサー感知領域はおおよそ下図のようなイメージです。

手かざし感知エリア：グレー紙の場合

設定のしかた

ここでは、切替スイッチ・水量調節スピンドル・洗浄水量の設定のしかたについて説明しています。

◆ 切替スイッチ

■ 切替スイッチの設定手順

1 電源プラグを抜きます。

1 カバーのねじ（2 か所）を外します。
ねじをなくさないよう、ご注意ください。

2 カバーを取外します。

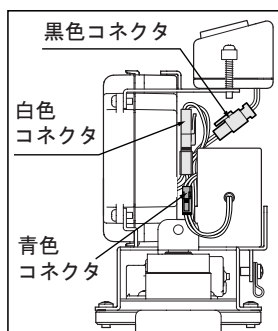
4 青色コネクタを外し、AC アダプターを外します。

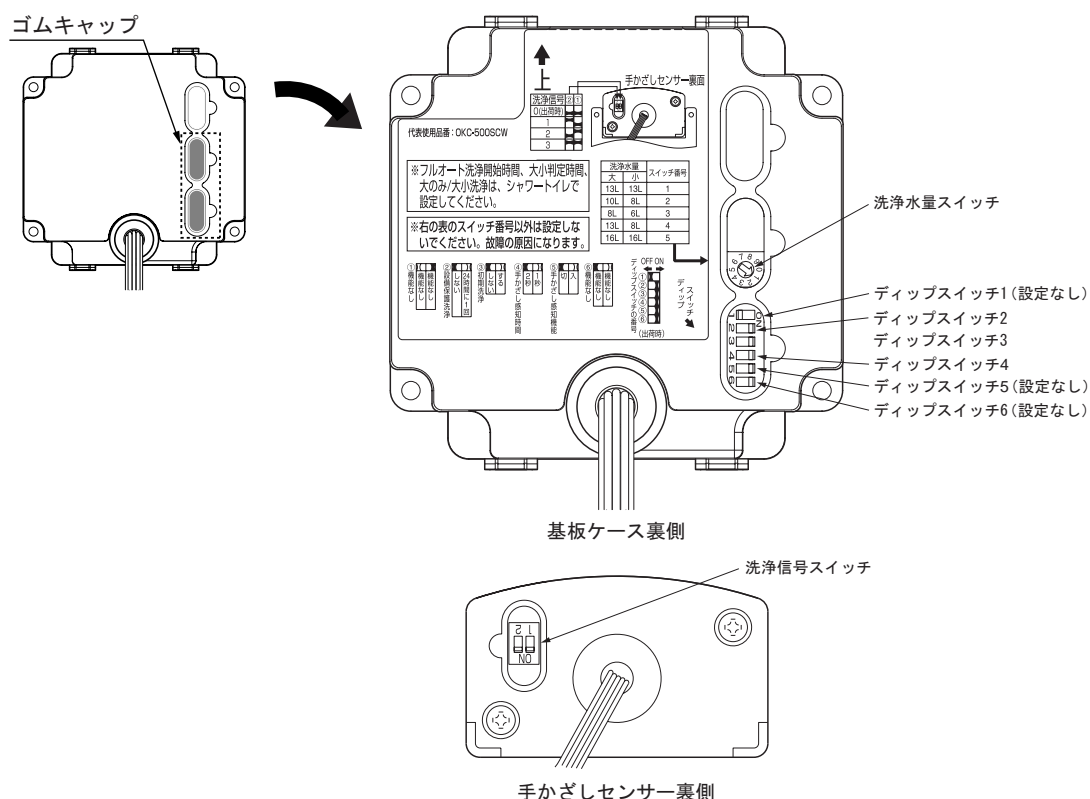
5 基板ケースおよび、手かざしセンサー裏側のゴムキャップを外します。

6 切替スイッチを設定します。
(切替スイッチの設定)（10 ページ）をご参照ください。

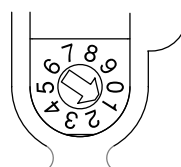
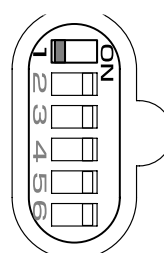
7 設定後、ゴムキャップを付けます。

8 青色コネクタを接続し、AC アダプターをブラケットにはめます。

9 カバーを固定します。
電源コードをかみ込まないように十分ご注意ください。

切替スイッチの設定

基板ケース裏側および手かざしセンサー裏側の切替スイッチで以下の設定が可能です。基板ケース裏側および手かざしセンサー裏側のゴムキャップを取外して、設定してください。（下図は基板ケース裏側および手かざしセンサー裏側です。）
各スイッチの切り替えは、精密ドライバー（一）を使用してください。

■ 洗浄水量の設定

洗浄水量は、工事であらかじめ大 13L・小 13L（スイッチ番号 1）に設定しています。取付ける衛生陶器に応じて洗浄水量を設定することにより、高い節水効果が得られます。（14 ページ参照 ）
※右の表のスイッチ番号以外は設定しないでください。
故障の原因になります。

出荷時は大 13L・小 13L（スイッチ番号 1）に設定

洗浄水量		スイッチ番号
大	小	
13L	13L	1
10L	8L	2
8L	6L	3
13L	8L	4
16L	16L	5

設定なし

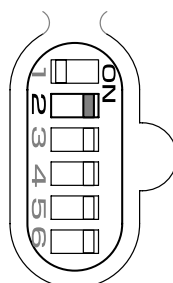
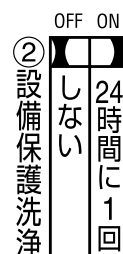
ディップスイッチ 1 は
設定なしです。

※（OFF）で使用してください。（ON）にすると故障の原因になります。

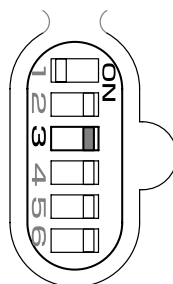
設定のしかた

■ 設備保護洗浄（ディップスイッチ 2）の設定

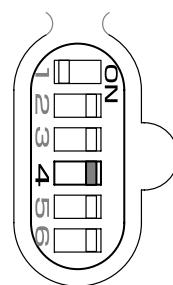
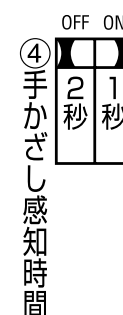
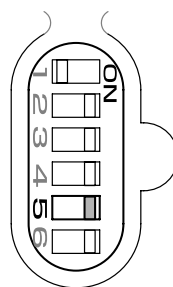
設備保護洗浄は、出荷時に「**24**時間に 1 回」（ON）に設定してあります。ディップスイッチ 2 を切り替えることで、「しない」（OFF）に設定することができます。

※「しない」に設定した場合、長時間大便器を使用しないと封水切れを起こす恐れがあります。

出荷時は「24 時間に 1 回」(ON) に設定

■ 初期洗浄（ディップスイッチ 3）の設定

初期洗浄は、工場であらかじめ「する」（ON）に設定しています。ディップスイッチ 3 を切り替えることで、「しない」（OFF）に設定することができます。

※ 初期洗浄とは、電源投入後一度だけ自動的に洗浄する機能です。

出荷時は「する」（ON）に設定

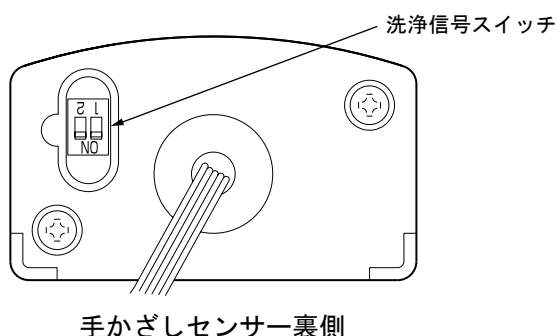
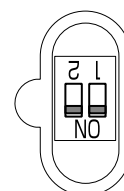
■ 手かざし感知時間（ディップスイッチ 4）の設定

手かざしセンサーの感知時間は、出荷時に「1 秒」（ON）に設定してあります。ディップスイッチ 4 を切り替えることで、「2 秒」（OFF）に設定することができます。

出荷時は「1 秒」（ON）に設定

設定なし

ディップスイッチ 5 は設定なしです。

※ **(ON) で使用してください。(OFF) にすると故障の原因になります。**

■ 洗浄信号 (カスタムコード) の設定

洗浄信号（カスタムコード）は、シャワートイレ側の
洗浄信号と同じ番号に設定してください。
併設して設置する場合は、併設される製品とは別の洗
浄信号（カスタムコード）に設定してください。
誤作動の原因になります。

洗浄信号	②	①
0(出荷時)		
1		
2		
3		

手かざしセンサー裏側

■ シャワートイレ側での設定

下記項目に関しては、シャワートイレ側で設定します。
シャワートイレの取扱説明書をご参照ください。

●大洗浄・小洗浄判定時間の変更（出荷時 50 秒）
●フルオート便器洗浄開始時間の変更（出荷時 6 秒）
●大洗浄・大小洗浄の切替（出荷時 大洗浄のみ）
●洗浄信号 (カスタムコード) の設定（出荷時 0）
●フルオート便器洗浄の入 / 切（出荷時 入）

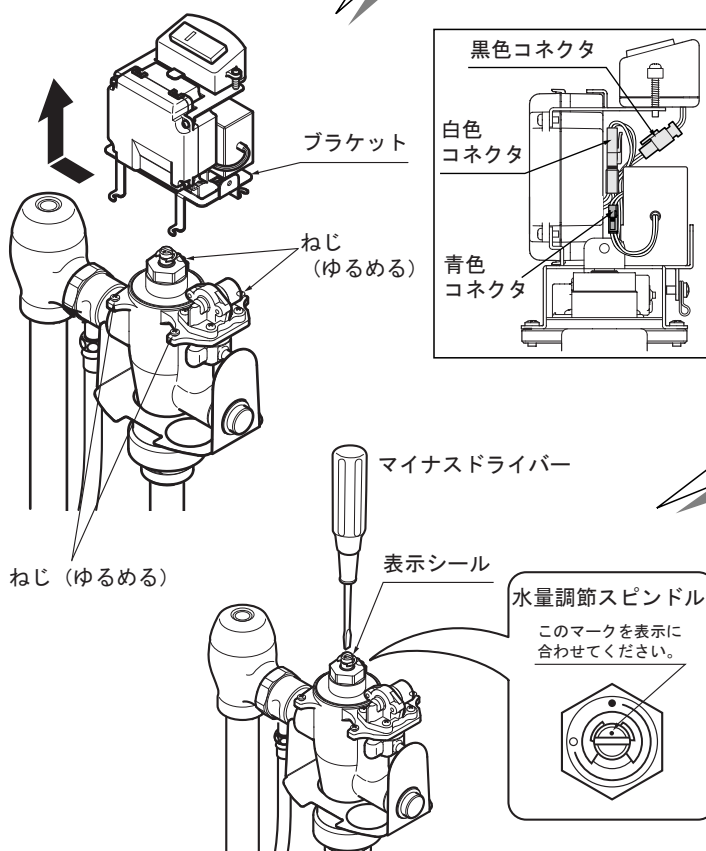
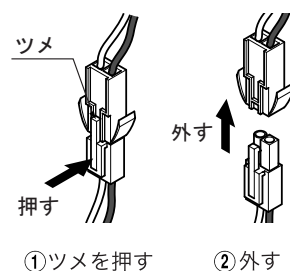
◆ 水量調節スピンドル

■ 水量調節スピンドルの設定手順

1 カバーのねじ（2か所）を外し、カバーを取外します。
※ねじをなくさないよう、ご注意ください。

2 白色コネクタを外します。

3 ブラケットのねじ（4か所）をゆるめます。

4 ブラケットを横にスライドさせて取外します。

5 適正水量に水量調節スピンドルを設定します。

マイナスドライバーで水量調節スピンドルを回し、適正水量に設定してください。
適正水量については、「衛生陶器のタイプと設定方法」（14 ページ）をご参照ください。

6 設定後、ブラケットを固定し、白色コネクタを接続します。

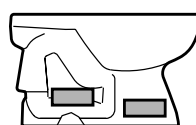
7 カバーを固定します。
※電源コードをかみ込まないように十分ご注意ください。

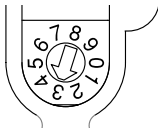
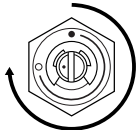
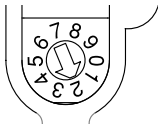
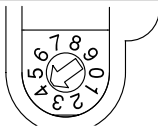
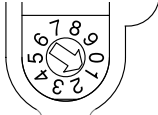
◆ 洗浄水量

洗浄水量の設定

取付ける衛生陶器に応じて洗浄水量を設定することにより、高い節水効果が得られます。下表の要領に従い、必ず「洗浄水量スイッチ」と「水量調節スピンドル」の両方の洗浄水量を設定してください。
※ TOTO製衛生陶器にお取付けの場合は、TOTOがカタログ等で推奨している大洗浄水量を参照して調節を行ってください。

衛生陶器品番の確認方法

陶器品番確認位置

洋風便器

⚠ 注意

洗浄水量設定は目安です。確実に洗浄できるか必ず確認し、適正な洗浄水量に設定してください。

※衛生陶器の詰まりの原因となります。

指示実行

■ 衛生陶器のタイプと設定方法

衛生陶器品番	洗浄水量		洗浄水量スイッチ番号	オートフラッシュC本体の水量調節スピンドル位置
	大	小		
C-5RT/5RTSM C-11R C-13R C-22PR C-P13P	8L	6L	3 （大 8L/ 小 6L）	○マークの位置に合わせる。
C-4R/4RSM C-5KR/5KRSM C-5R C-51	10L	8L	2 （大 10L/ 小 8L）	出荷設定より変更なし
C-25PU C-26U C-5K	13L	8L	4 （大 13L/ 小 8L）	出荷設定より変更なし
その他	13L	13L	1 （大 13L/ 小 13L）	出荷設定より変更なし

※和風便器、汚物流し、C-35、C-35K、C-5FTは取付できません。

お手入れ方法

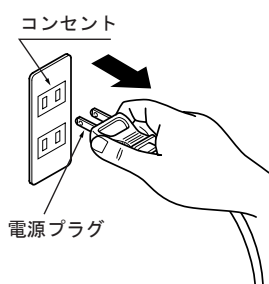
ここでは、お手入れ・定期点検について説明しています。

本商品を末永くご使用いただくためにも以下のお手入れを実施してください。

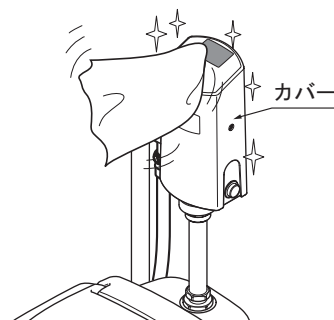
お手入れ

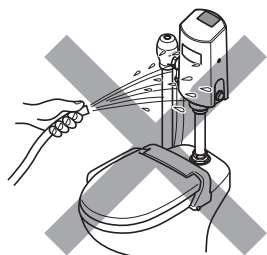
美しさを保つために日頃のお手入れをお願いいたします。

⚠ 注意

お手入れをするときは、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。

■ カバーのお掃除のしかた

お手入れは、次のことに注意してください。

- 汚れは乾いた柔らかい布で軽くふきとってください。
  それでも落ちないときは、水で布を湿らすか、石けん水を少し布に付けてふき、後は軽くからぶきしてください。
- 表面を傷める恐れのある、次のものは使用しないでください。
  - 磨き粉などの粒子の粗い洗剤
  - 酸性洗剤、塩素系漂白剤
  - ナイロンたわし、ブラシなど
  - シンナー、ベンジンなどの溶剤

⚠ 警告

本体部に水や洗剤をかけないでください。
※感電・火災の原因になります。

⚠ 注意

トイレ用洗剤、住宅用洗剤、漂白剤、ベンジン、シンナー、クレンザー、クレゾールは使用しないでください。
※感電・火災の原因になります。

● お掃除モードについて

※ お掃除モードを利用する場合は、別売の掃除用磁石スイッチ（品番：A-3996）を使用してください。

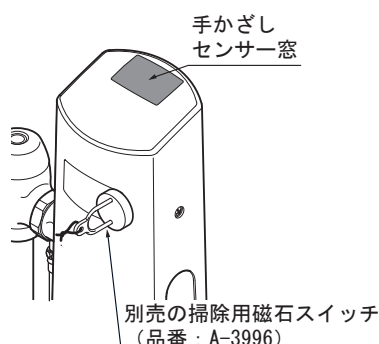
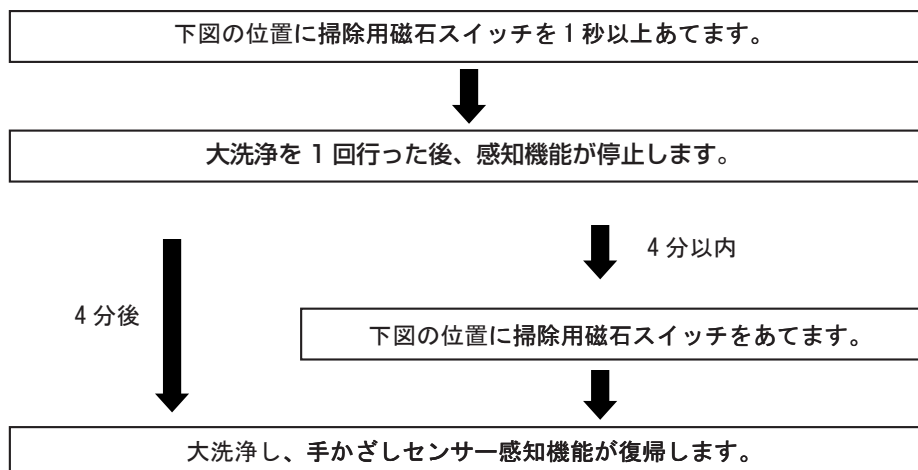
下図の位置に掃除用磁石スイッチを１秒以上あてます。

大洗浄を１回行った後、感知機能が停止します。

4 分以内

下図の位置に掃除用磁石スイッチをあてます。

4 分後

大洗浄し、手かざしセンサー感知機能が復帰します。

⚠ 警告

- 掃除用磁石スイッチを、ペースメーカーなどの電子医療機器を装着した人、およびその他の電子医療機器へは近づけないでください。
  ※医療機器に影響をあたえる恐れがあります。
- 磁石には強い吸引力があるため、取扱いには十分ご注意ください。
  ※ 磁性体との間で手や指などが挟まれ、けがをする恐れがあります。

⚠ 注意

- 掃除用磁石スイッチを、電子機器に近づけないでください。
  ※計器、制御回路に影響し、事故や故障の原因となります。
- 掃除用磁石スイッチを加熱したり、温度の高い場所で使用または保管したりしないようにしてください。
- 掃除用磁石スイッチを、水や湿気のある場所で使用、保管することは避けてください。

お手入れ方法

定期点検のおすすめ

十分な機能を発揮させるため、月 1 回は以下のことを点検・掃除してください。

⚠ 注意

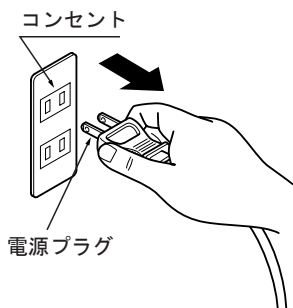
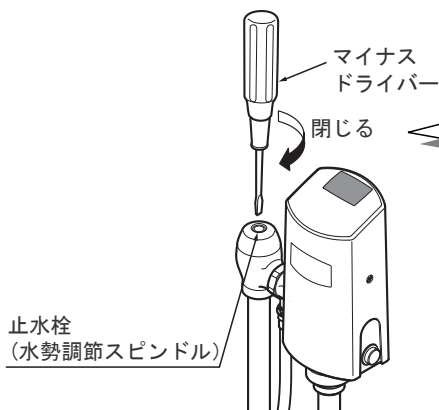
ピストンの掃除をする際は、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。
※感電の原因になります。

プラグを抜く

⚠ 注意

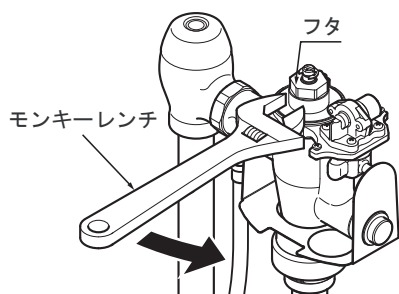
ピストンの掃除をする際は、止水栓または元栓を閉めてから行ってください。
※水が噴き出し、家財などを濡らす財産損害発生の恐れがあります。

定期的に配管の周りを見て水漏れがないか確認してください。
※部品の劣化・摩耗などになる水漏れが発見できず、家財などを濡らす財産損害発生の恐れがあります。

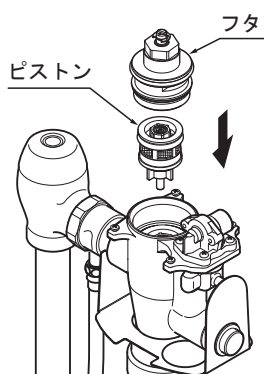
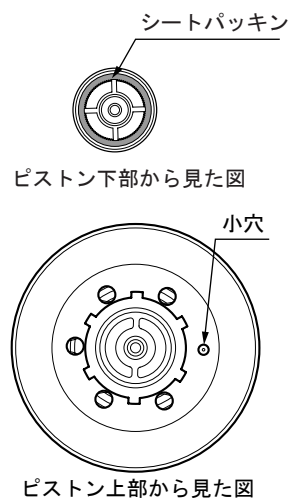
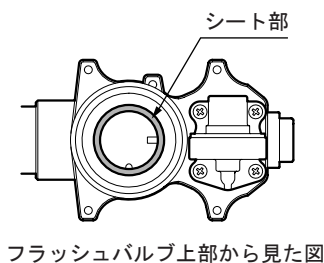
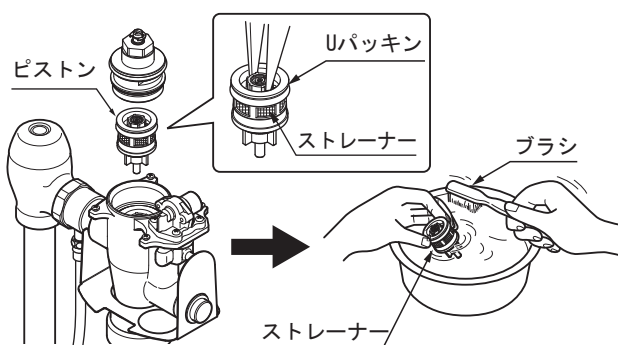
掃除の前に次の準備をしてください。

1 電源プラグを抜きます。

2 マイナスドライバーで、止水栓の水勢調節スピンドルを閉めます。
(要領は 6 ページをご参照ください。)
※この時、スピンドルを閉めた回転数をメモしておくと、もどす時に便利です。

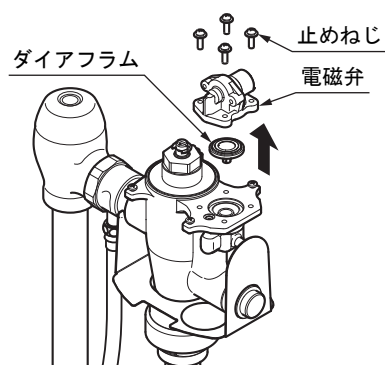
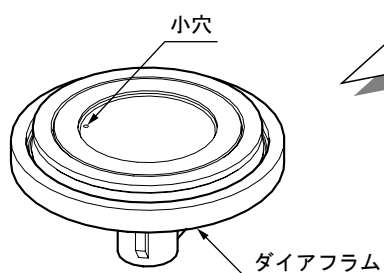
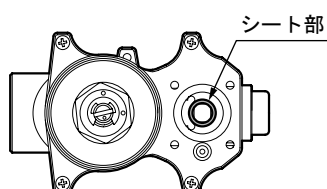
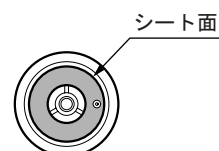
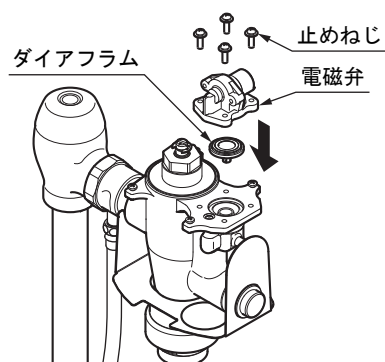
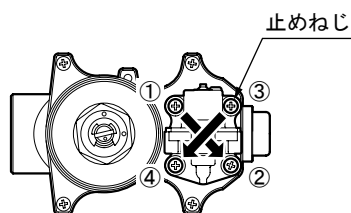
3 カバーのねじ（2 か所）を外して、カバーを取外します。
(要領は 9 ページをご参照ください。)

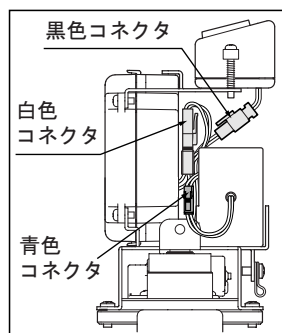
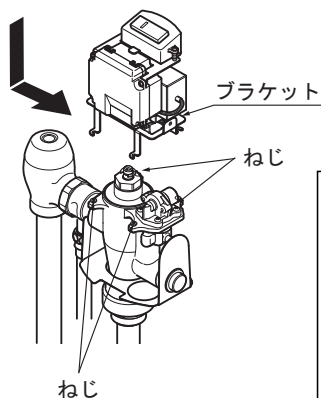
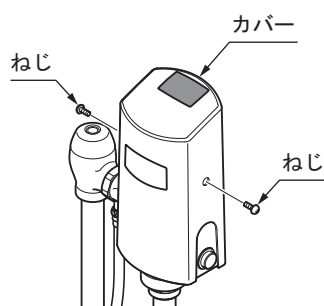
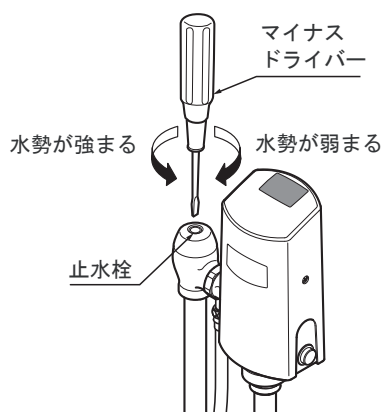
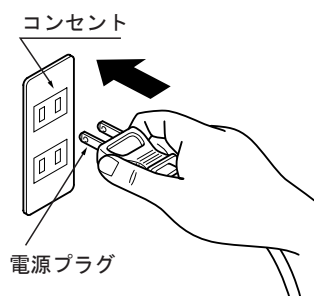
4 白色コネクタを外し、ブラケットのねじ（4 か所）をゆるめ、ブラケットを外します。
(要領は 13 ページをご参照ください。)

ピストンおよびシート部の掃除

1 モンキーレンチなどでフタを外します。
※電源コードをかみ込まないように十分ご注意ください。

2 ピストンをラジオペンチ等で取出し、ストレーナーおよびシート部を掃除します。
ストレーナーや小穴に詰まったゴミや汚れを歯ブラシなどの先の柔らかいブラシで取除いてください。
またシートパッキンおよびシート部のゴミや汚れも取除いてください。
U パッキンにキズやいたみがないか確認してください。

ピストン
Uパッキン
ストレーナー
ブラシ
ストレーナー
シート部
フラッシュバルブ上部から見た図
シートパッキン
ピストン下部から見た図
小穴
ピストン上部から見た図

3 ピストンをもとの位置に差し込み、フタを閉めます。

ダイアフラムおよびシート部の掃除

1 プラスドライバーで、電磁弁の止めねじ４本を外して、電磁弁とダイアフラムを取外します。

2 ダイアフラムの小穴に詰まったゴミを、息をふきかけるなどして、取除きます。
また、シート面およびシート部のゴミや汚れも取除いてください。

フラッシュバルブ上部から見た図

ダイアフラム下部から見た図

3 ダイアフラムと電磁弁をもとの位置にはめ、止めねじ４本で固定します。
止めねじを締める際は均等に締まるよう、締めたところから遠い順に締めます。

締めた所から遠い順に締める

掃除が終ったら

1 ブラケットをねじ（4 か所）で固定し、
白色コネクタを接続します。

2 カバーを取付けねじ（2 か所）で固定します。

3 止水栓の水勢調節スピンドルを回して、適切な水勢に設定します。
（要領は 6 ページを参照ください。）
※閉じる時に回転数をメモしていた場合は、メモした元の位置まで開けてください。

4 電源プラグをコンセントに差し込みます。
※初期洗浄機能が「入」になっている場合は、大洗浄が 1 回行われます。

修理を依頼される前に

◆ 故障かなと思ったら

次のような場合は、故障ではありません。簡単に故障が直る場合がありますので、修理を依頼される前に下記項目をご確認ください。確認しても故障が直らない場合は、止水栓を閉じてお求めの取扱店または INAX メンテナンスにご相談ください。

⚠警告

修理技術者以外の人は、保守・点検の決められた項目以外は、絶対に分解・修理・改造を行わないでください。
※故障・感電の原因になります。

分解禁止

現象		確認	処置
水が流れない	手動洗浄ボタンで流れる	電源コンセントに電気がきていますか。	停電、ブレーカーなどを確認します。
		シャワートイレの電源が「切」（温水と便座の表示ランプ消灯）になっていませんか。	シャワートイレの取扱説明書を参照し、電源「入」にしてください。
		電源プラグがコンセントに差し込まれていますか。	電源プラグを完全に差し込みます。
		漏電していませんか。（シャワートイレの温水と便座の表示ランプ消灯）になっていませんか。	シャワートイレの電源プラグをコンセントから抜き、一旦ブレーカを戻してから再び差し込みます。それでも作動しない場合は、電源プラグを抜き、修理を依頼してください。
		手かざしセンサーおよびシャワートイレの着座センサーに、汚れや水滴が付着していませんか。	汚れや水滴をふきとってください。(15 ページ)
		お掃除モードではありませんか。	別売の掃除用磁石スイッチを近づけます。(8 ページ)
		センサーの前に障害物がありませんか。（シャワートイレの着座センサー・手かざしセンサー共）	障害物を取除きます。(8 ページ)
		コネクタは確実に差し込まれていますか。	コネクタを差し込みます。(6 ページ)
		フルオート便器洗浄の設定が解除されていませんか。または長くなっていませんか。	「フルオート便器洗浄のしかた」の内容に従って設定してください。（シャワートイレの取扱説明書を参照）
		洗浄後 10 秒以内に手をかざしていませんか。	10 秒待ち、手をかざしてください。
		着座センサーが検知していますか。	便座に深く座るなど、座り方を変えます。（シャワートイレの取扱説明書を参照）
		着座センサーが検知しにくい衣服を着ていいませんか。	着座センサーに手をかざし、フルオート便器洗浄する事を確認してください。（シャワートイレの取扱説明書を参照）
		シャワートイレからの洗浄信号（カスタムコード）設定はあっていますか。	「洗浄信号（カスタムコード）の設定」の内容に従って、洗浄信号（カスタムコード）を変更してください。(12 ページ) シャワートイレ側の洗浄信号（カスタムコード）も同じ番号に変更してください。（シャワートイレの施工説明書を参照）
	手動洗浄ボタンで流れない	止水栓は開いていますか。	止水栓を開けてください。(6 ページ)
		断水中ではありませんか。	断水が終るまでお待ちください。

修理を依頼される前に

現 象	確 認	処 置
水が止まらない	ピストンまたは、ダイアフラムとオートフラッシュC本体のシート部にゴミがかんでいませんか。	シート部を掃除してください。(18、19 ページ)
洗浄水量が少ない	止水栓は適量の水勢になるように開いていますか。	止水栓を開いて調節します。(6 ページ)
	洗浄水量設定は正しく行われていますか。	洗浄水量を設定します。(14 ページ)
洗浄水量が多い	ピストンのストレーナーにゴミなどが詰まっていませんか。	ピストンのストレーナーを掃除してください。(18 ページ)
	洗浄水量設定は正しく行われていますか。	洗浄水量を設定します。(14 ページ)
大小洗浄しない	シャワートイレの洗浄モードが「大洗浄のみ」になっていませんか。	「大洗浄・大小洗浄の切替」の内容に従って設定してください。(シャワートイレの施工説明書を参照)
水が勝手に流れる	「設備保護洗浄」、「フルオート便器洗浄」、「お掃除モード」、「初期洗浄」ではないですか。	「ご使用方法」の内容を確認してください。(7 ページ)
	シャワートイレを併設していませんか。	「洗浄信号（カスタムコード）の設定」の内容に従って、洗浄信号（カスタムコード）を変更してください。(12 ページ) シャワートイレ側の洗浄信号（カスタムコード）も同じ番号に変更してください。(シャワートイレの施工説明書を参照)

アフターサービス

1. 修理を依頼される前に

修理を依頼される前に、「故障かなと思ったら」（21 ページ）を参照してください。
それでも故障が直らない場合は、お求めの取扱店または INAX メンテナンスにご相談ください。

⚠ 警告

- 本体が故障（異音・異臭・発煙・高温・割れ）した場合、修理を依頼してください。

  ※感電・火災の原因になります。

指示実行

- 本体および給水部から漏水した場合、止水栓を閉めてください。
  ※感電・室内浸水の原因となります。

指示実行

- 修理技術者以外の人は、分解したり修理・改造は行わないでください。
  ※感電・火災・けがの原因になります。

分解禁止

2. 保証書をご覧ください

この商品は保証書がついています。保証書は、お求めの取扱店で所定事項を記入してからお渡しいたします。
記載内容をご確認いただき、大切に保管してください。

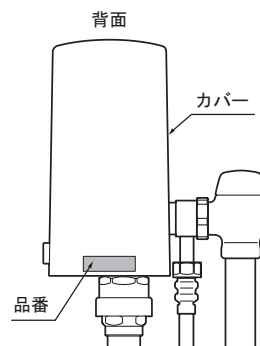
保証期間は取付けの日から 2 年間です。

保証期間内でも有料になることがありますので、保証書の記載内容をよくご確認ください。

3. 修理を依頼されるとき

■ **保証期間中の修理**
修理に際しては、必ず保証書をご提示ください。
保証書の規定にしたがって修理させていただきます。

■ **連絡していただきたい内容**
1. ご住所・ご氏名・電話番号
2. 品番・製造番号
   （品番シールをご覧ください。）
3. ご購入日（保証書をご覧ください）
4. 故障内容・異常の状況（できるだけ詳しく）
5. 訪問ご希望日

■ **保証期間経過後の修理**
修理によって機能が維持できる場合は、お客様のご要望により有料修理いたします。
料金の内訳は、技術料＋出張料＋部品代です。

4. 補修用性能部品の最低保有期間

本製品の補修用性能部品の最低保有期間は、製造打切後 10 年です。保有期間経過後の修理では、部品がない場合がありますのでご了承願います。
※補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

5. 定期点検のおすすめ

有料となりますが、次のような場合は定期的に点検を受けていただくことをおすすめします。

● ご使用上支障がなくても長くお使いいただくため、お買上げより 3 年たったもの
● 温泉地域および海岸付近など、特に腐食をおこしやすいところで使用されるもの

定期点検については、INAX メンテナンスまでご相談ください。
点検料金の内訳は、点検料（技術料）＋出張料＋部品代（交換した場合）です。

6. 商品についての使い方・お手入れ方法等のお問合わせは

お客さま相談センター

TEL 0120-1794-00
FAX 0120-1794-30

受付時間　平日　9:00～18:00
土・日・祝日　9:00～17:00
(ゴールデンウィーク、夏期、年末年始の休みは除く)

※フリーダイヤルは、携帯電話･PHS･IP電話などではご利用になれない場合がございます。
下記番号をご利用ください。
TEL：0562-40-4050
FAX：0562-40-4053

7. 商品についての修理のご依頼は

INAXメンテナンス　修理受付センター

TEL 0120-1794-11
FAX 0120-1794-56

受付時間9:00～20:00（365日受付）
ホームページアドレス　http://www.i-mate.co.jp

当社は、当社取扱商品のユーザーさま及び流通業者さま等の個人情報を商品納入にあたって取得し、将来にわたる品質保証、メンテナンス、その他当社プライバシーポリシーに記載の目的のために利用させていただきます。個人情報の取り扱いについての詳細は、当社ホームページの「プライバシーポリシー」をご覧ください。

仕様

品番		OKC-500SCW
カバー寸法		130（幅）× 110（奥行）× 252（高さ）mm
洗浄水量調整範囲	大	8 ～ 16L 調整可能（出荷時 13L 設定）
	小	6 ～ 8 L 調整可能（出荷時なし）
給水圧力	最低必要水圧	0.07MPa（流動時）（瞬間流量 1.7L/ 秒）以上 ※ C-26U の場合は、0.08MPa 以上
	最高水圧	0.75MPa（静水圧）
電源		AC100V, 50/60Hz
消費電力		常時：3W 以下　バルブ作動時：5W 以下
電磁弁駆動電圧		DC6V
電源コード長さ		1.3m
感知距離	手かざし	100mm 固定（グレー紙 80mm 角の場合）
人体感知確定時間		シャワートイレに着座後　6 秒以上
手かざし感知時間		1 秒、2 秒に設定可能（出荷時 1 秒）
大小洗浄判定時間		シャワートイレ側で設定（50 秒 /120 秒 /150 秒）（出荷時 50 秒）
フルオート便器洗浄開始時間		シャワートイレ側で設定（6 秒 /10 秒 /15 秒、フルオート便器洗浄なし）（出荷時 6 秒）
各種機能		・初期洗浄：　入 / 切　可能（出荷時　入） ・シャワートイレ側にて　大小洗浄 / 大洗浄のみ　切替可能（出荷時　大洗浄のみ） ・掃除洗浄：　掃除用磁石スイッチで任意に機能停止復帰が可能 　　　　　　また機能停止 4 分後に、自動復帰
二重洗浄防止		1 度洗浄を行うと、10 秒経過しないと　次の洗浄を行わない
設備保護洗浄		24 時間使用しない場合、1 回洗浄　入 / 切　切替可能（出荷時　入）
給水口径		25A（ねじサイズ R1）
使用温度範囲		0℃ ～ 40℃（ただし凍結の恐れのある場所では使えません）
使用水		上水

保証書

本書は､本書記載内容で､無料修理を行うことをお約束するものです。下記保証期間内に故障が発生した場合は、本書をご提示のうえ、お買い求め取扱店に修理をご依頼ください。
＊品番・取付日・お客さま・取扱店の欄に記載のない場合は、無効になります。

品名及び品番

大便器自動洗浄システム オートフラッシュＣセンサー一体形後付けタイプ（100V 式）シャワートイレ分岐付き（品番：OKC-500SCW)

保証期間　取付日より２ヶ年

取付日　年　月　日

無効

お客さま　おなまえ　様

おところ　おでんわ　（　）　ー

無料修理規定（保証規定）

1. 「取扱説明書」・「ラベル」などの注意書に従った正常な使用・維持管理状態で、保証期間内に故障した場合、無料修理いたします。
2. 無料修理をお受けになる場合、お買い求めの取扱店にご依頼のうえ、本書をご提示ください。
3. ご転居、ご贈答品などで、本書に記載の取扱店に修理を依頼できない場合、「取扱説明書」掲載の、もよりの当社支社などにご相談ください。
4. 保証期間内でも、以下の場合、有料修理とさせていただきます。
   - ・用途以外（車両、船舶および使用頻度が極度に高い業務用など）に使用した場合の故障および損傷などの不具合
   - ・指定業者や施工説明書などに基づかない施工および工事に起因する不具合
   - ・お客さまが適切な使用・維持管理を行わなかった事による故障および損傷などの不具合
   - ・専門業者以外による移動・修理・分解などに起因する不具合
   - ・建築躯体の変形（強度不足・ゆがみ）などの製品以外の不具合に起因する当該製品の不具合
   - ・経年変化使用に伴う外観上の現象（塗装の色あせ、もらい錆など）または使用に伴う消耗部品の摩耗などにより生じる不具合
   - ・海岸付近、温泉地などの地域における腐食性の空気環境および公害環境（煤煙、塩害、砂塵、各種金属粉、硫化水素ガスなど各種ガス）に起因する不具合
   - ・小動物（犬、猫、ねずみ、昆虫など）の行為または蔓（つる）や根などの植物の害に起因する不具合
   - ・天災地変（火災、爆発などの事故、落雷、地震・噴火・風水害・津波、地盤沈下、凍結、雪害など）に起因する不具合による故障および損傷
   - ・戦争・暴動などの破壊行為または犯罪などの不法行為に起因する破損や不具合
   - ・自然現象や住環境に起因する結露・染み出し・かびなどの現象
   - ・消耗品（パッキン類）、配管中の異物の詰まりなどによる故障および損傷
   - ・温泉水、井戸水などで水道法に定められた飲料水の水質基準に適合しない水を給水したことに起因する故障および損傷不具合
   - ・寒冷地仕様でない製品の場合の凍結による故障および損傷
   - ・給水・給湯配管の錆、砂やごみなどの異物の配管内流入および水あか固着に起因する不具合
   - ・電気・給水等の供給で指定された以外の環境（異常ガス圧、異常電源・電圧・周波数、異常電磁波、異常水圧・水質、音、振動等）に起因する故障および損傷などの不具合
   - ・保証書の期限切れまたは提示がない場合
   - ・本書にお取付日・お客さまのお名前・取扱店名の記入がない場合、あるいは字句の書き替えられた場合
5. 本書は日本国内においてのみ有効です。
6. 本書は再発行いたしませんので、紛失しないように大切に保管してください。

本書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて、無料修理を行うことをお約束するものです。従って、本書によって、お客さまの法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理など、ご不明な場合、お買い求めの取扱店またはもよりの当社支社・営業所にお問い合わせください。修理に必要な補修用性能部品の保有期間は、製造打切後 10 ヶ年です。

年	月	日	損傷と処置	サービス担当者

取扱店（店名・住所・TEL）

株式会社 LIXIL

ホームページアドレス　http://www.lixil.co.jp/

GMF-1014(12043)